

令和元年度後期学校評価 保護者の声 「お子さんの成長について」

1年

- ・幼稚園から小学校に上がり、心身ともに成長したと思います。お友達同士だけで遊ぶようになって、子どもの視点で世の中を見ることが日々の成長の源になっているようです。子どもは学校でも家庭でもとても良く大人を見ているんだなと思うことがよくあります。こちらもまっすぐに伸びていこうとする子どもに相応しく良い大人として成長しなければと思います。
- ・学校は、すごく楽しんでいる様ですが、宿題に取り組むまでに時間がかかっています。毎日、書き取り、本読み、計算プリント、計算カードと決められた数で、30分程でできるぐらいの量ですが、中々進みません。親が伝えても真剣に聞かないので、学校で、もう少し宿題というものの大切さ、なぜやるのかを伝えて頂きたいです。漢字もカタカナも計算もだんだん覚える事も増えてきて、出きる事も増えてきて、成長を感じます。でも、もう少し家での宿題が楽しく習慣づくと思いたいです。
- ・小学生になり、世界が広がったと思います。自分の考えをもったり、やるべきことが増えたりして、それに伴い本人も成長していると思います。また、向上心も芽生え、言動に表れているので、そんな姿を見ているだけでも成長を感じます。学校でいつも温かく見守って下さりありがとうございます。
- ・ひらがなとカタカナを読めるようになったので、本やテレビ、買い物も楽しくできるようになりました。
- ・幼稚園の時から比べると、とても色々な事が一人でできるようになってきたなと感じます。家では、あまり言う事を聞かないですが、先生の話や何気なく先生の言った言葉はとても良く覚えていて、「先生が言ってたもん！」とよく言います。それだけ先生に言われた事は守ろう、やろうとします。先生の存在はとても大きいなと改めて感じています。今の担任の先生がうちの子にはとても合っているようで先生とお話するのも楽しいようです。その事をとても安心しています。
- ・小学校に入ってから、自分から進んで活動することが増えたように思います。積極的な子になりました。
- ・小学校生活になり、勉強をはじめ、保育園生活とは全く違う生活になって宿題に取り組む姿、分からない事を分かろうとする姿を見て、がんばっているんだなと思う毎日を過ごしています。できない事をそのままにせず、前向きにやろうとする姿に成長を感じています。
- ・妹だからか、誰かがいないとできない、真似ばかりで自分で考えて行動することができません。その部分がもう少し成長してくれるといいなと思います。
- ・毎日の家庭学習、次の日の準備は、幼稚園の頃から変わらず自分で行っています。特別、大きな成長、変化とは言えませんが、引き続きがんばってもらいたいです。
- ・入学当初より、自分で考えて行動することができていると思います。まだまだな部分もある

りますが、成長を感じます。

- ・学校生活にも少しずつ慣れてきているようで、友達もたくさん出来たようで楽しそうです。
- ・早寝・早起きができるようになりました。
- ・小学校に入り、毎日宿題がありますが、嫌がることもなく取り組んでいるし、計算や漢字も少しずつ読み書き出来る様になり、成長を感じます。マイペースで生活のリズムがゆっくりなので、もう少し素早く行動ができるようになってほしいと思っています。
- ・最近成長を感じたことは、時間を意識して行動するようになったことです。自分で登校時間や就寝時間を決め、時間を見ながら行動しています。
- ・入学前はほかの子どもに関心がない。人との関わり方や集団行動が苦手などコミュニケーション能力が低いため、周囲とのすれ違いが多く小学校生活に馴染めるか心配でした。「新入学児童応援シート」「学級懇談会」「家庭訪問」「個人面談」などを通じ担任の先生と「現状」を共有できたことが良かったです。先生も「できて当たり前」と思わず接してくれてとても感謝しています。おかげで子どもに必要なことを経験するチャンスをたくさんもらえたのだと思います。学校での出来事を友達のことを話すようになりました。それも楽しそうに。みんなが自然とサポートしてくれているおかげです。まだまだ対人関係においてかみ合っていない状態ではあると思いますがこれからは「人として行っはならないこと」への知識、「自然や美しいものに感動する」心の育成が大切と考えます。日々の成長が楽しみです。
- ・学校の雰囲気慣れて、支度もそれほど心配なく見届けられるようになりました。お友達との交流をととても楽しそうに嬉しそうに話してくれて、友達も増えたと感じています。「聞く力」「理解力」「整理整頓」の面での成長も期待したいです。
- ・学校で何かを作ったりしているからなのか、家でも段ボールや折り紙を使っていろいろ作っています。ゲームばかりしていたので、何かを作る、作りたいと考えてたりするのは良いことなので良かったです。
- ・時々しか会わない人たちから、こんなに大きくなったの、これもできるようになったのと言われるとはっとします。普段は甘えん坊なのに、疲れていたり困っていたりするとき手伝ってくれたり、気遣ってくれたりすると成長を感じます。
- ・相手の気持ちを思いやる、相手の気持ちを考えて行動できるなど心身共に成長していると感じる事が多くなりました。一方で周りの子どもたちが悪い言葉遣いをしていると真似してしまうことも増えました。なるべく本人に分かりやすく丁寧に何がいけないのかを説明しようと心がけています。
- ・わからないことがあるときに自分で悩んで考えて答えを出すようになりました。
- ・小学生になって慣れが出始めたのか雑になってきたかなと感じます。
- ・「食」に関する事も少しずつ改善してきているなと感じていて親としてはうれしい成長です。
- ・朝の練習で幼稚園のグラウンドと違い、広いトラックを走黄色い帽子を被って走る我が子

や他の一年生を見て、半年でこんなこともできるようになったのだと胸が熱くなりました。

- ・入学したばかりのころと比べると成長し、一人でできることも増えてきています。同時に、問題も増えてきているので一つ一つ対処していかないとと思っています。
- ・困ったら誰にどう相談するかがわかるようになり、それを行動に表すことができてきました。
- ・自分の持ち物は自分の物だともう少し意識して心がけてほしいです。
- ・時々兄弟げんかかもしれませんが、それでも弟が大切な存在のようで、おれは弟を守る。と言っては、弟にいろいろな話をしてあげたりしています。お兄ちゃんとしての自覚が大きくなってきているようです。
- ・入学して8か月ほど経ちましたが、一度も休みたいなど弱音を吐かず、張り切って学校に行っています。最近では何でも自分一人でやってみたい気持ちが強く、お店で買い物を知り一人でお風呂に入りたいと言ったり。学校で先生やお友達の刺激を受け、成長できていると最近よく感じます。
- ・小学生になり8か月がたち、友だちも増えてできるようになったことも増えました。勉強も楽しいようで、宿題も毎日張り切って取り組んでいます。幼稚園のころとは違い、今やらなければならないことを優先してやれるようになったと思います。してはいけないと頭ではわかっているけどやっちゃって怒られたり、まだまだ成長してほしい部分がありますが、これから少しずつ生活する中で学んでいってほしいと思います。授業参観では、真剣に授業に取り組む姿も見られて、とても頼もしく成長を感じます。
- ・転校生と言うこともあり、親子共に不安に思うこともありましたが、本人にコミュニケーション能力の強さが出せたようで、お友達もすぐ作ることができています。学校での生活にもすぐになれ、嫌がることもなく登校することができています。とても頑張っていてやっていると嬉しいです。
- ・1年生になり、明日の支度や身の回りのことをなんでも自分でするようになりました。片道20分の道のりを毎日嫌がることもなく通学し、友達との会話も楽しんでいるようで、ずいぶんとたくましくなったように感じます。
- ・自分の興味のあることにすごい集中して取り組むが、興味のないことに対して全く興味を示さないのが、どのように興味をわかしたらよいか悩んでいます。何事も一番がいいようで、一番でないとながらあきらめてしまいます。小学生になり、自信がついてくれましたが、何でもできると思っているようで、できないとすねてしまいます。
- ・できることが増えて、やりたいことも成長につれて増えており、日々の成長を実感できています。
- ・1年生になり、少しずつ自分でできることが増えて一歩成長です。まだ素直で喜怒哀楽がストレートに出せる段階なので、伸び伸びやっていると嬉しいです。母としては、子どもの今だけを見るのではなく、将来の成長の姿をイメージしながら、接するように心掛けています。何か失敗した時、うまく行かなかったとき、恥をかいたとき、怒られたとき、この

子が成長するチャンスです。たくさん失敗して恥をかいて、自分らしくたくましく成長してほしいです。

- ・大人数での集団生活にも慣れ始め、落ち着いて学校生活が送れているように感じられる。周りのお友達から、刺激を受け、話す言葉も増え、成長を感じる。
- ・幼稚園のころに比べ、落ち着きが出てきて少しだけ安心できるようになりました。クラスでいろんなことにチャレンジさせていただき、先生・お友達に感謝しています。やる気だけは常にあるので、いろんなことに引き続き頑張っていってほしいです。
- ・入学した時より、自分のことは自分でやるという意識が高くなってきていると思う。次の日の支度も、その日のうちに行うようになってきた。時間を気にしながら、行動できるようになってきた。
- ・いろいろなことに興味があるように思います。図鑑など調べて教えてくれます。責任感も出てきて最後まで何事もやり遂げるようになりました。
- ・宿題や準備など、自分でやらなければいけないことが分かるようになってきて、自らできるようになってきました。自分のやりたいことがある時には、親と一緒になくてもできるようになってきました。少しずつですが、自立してきたのかなと感じます。
- ・積極的になったと思います。自信がついたと思います。
- ・幼稚園の時と比べて、好奇心が増え、活動的になったと思います。自我も目覚め、自分の意見を自分の意思をもって言うことができるようになったのも成長を感じます。身体的・体力的にも、足が速くなったり、鉄棒ができるようになったり、球技やマットなどより上手になりたいとか、目標をもてるようになったところにも成長を感じます。

2年

- ・1年生の時に比べて少しは自分のことを伝えられるようになってきたように感じます。(忘れ物、学校から、家への伝言等)
- ・小さい時から誰ともすぐに友達になる子でしたが、大きくなるにつれて、お友達もそれぞれ成長し、好き嫌いも出て、自然と自分とは合わないなということを感じることがあるようです。基本的に寂しがりやで嫌なものは嫌と言えない子ですが、幼稚園のときから今も朝教室に入るときに「おはよう」の挨拶を続けているのを聞いて「うるさいな」とか心無い言葉で心が折れそうになる時もあるそうです。決してあなたは心が弱くないよと言ってやりたいし、たとえ一人になってしまうことがあっても挫けず顔をあげて学校生活を送ってもらいたいと思います。
- ・日々成長しているんだなと感じることが多いです。長男なので、下の子の面倒をみてくれることが増えてきたように思います。今までは自分のことだけだったのが、弟たちのことや親のことを心配したり、気にしたりするようになったと思います。がまんすることもできるようになったと思います。我慢することもできるようになってきたようです。勉強面でも勉強する習慣ができてきたのか、返ってくると進んで宿題をやるようになってきました。

- ・身の回りの整理整頓がお家でも私や旦那が言わないと自分からできず、よく物をなくしたり、どこにしまったかが分からない状況が多々あり、親である私も困っています。筆箱に鉛筆、定規をしまうんだよと言っても定規が入っていないくてどこへやったのか本人も分からず、「たぶんチェアカバー」とよく耳にします。参観日や懇談会で学校へ行ったときにチェアカバーをチャックするとゴミだらけだったり。なぜ決まったところへ片付けられずにいるのか問いただすと急いでいるからと答えが返ってきます。もう少し時間配分がうまくできたら違うのかなあとと思いますが、なかなか難しいところではあります。親としても課題点です。
- ・もともと何かを作ったり絵を描いたりするのが好きだった子ですが、1年生の時は図工が嫌いと言っていました。でも作った作品が工作展に選ばれたり、先生たちに褒めていただいたおかげで自信がついたのか、最近は自分から興味をもって取り組んでいるようです。アイディアの参考にと図書館で図工に関する本を調べたりしていてとても成長を感じました。
- ・自分よりも年下の子をかわいがり、弟や姪の面倒をよくみて遊ぶ。
- ・良いことと悪いことの判断が付き、弟や兄が悪いことをしているのを見ると教えてくれる。
- ・一年生の頃は、上のお兄さんお姉さんに頼っている姿がよく見られました。2年生になり、下に一年生がいることを意識している様子が見られ、一緒に遊んだり1年生のお手本になるように朝の挨拶をしている姿を見て、成長を感じました。
- ・日々色々な話、学校でやったことなどを話して楽しんでいる姿を見て、こちらもうれしくなりますし、大きくなっていると感じます。
- ・後期に入り、漢字、かけ算と、一年生と比べてぐんと難しくなりました。けれど、家でも漢字をがんばり、文句を一言もいわずに取り組んでいます。算数は落ち着けばできるのと思うことは多いですが、分かっているようです。友達とも楽しくいつも遊んでいるようで、安心しています。学校の先生方、いつもありがとうございます。たくさん的人数をみて安全を守っていただき感謝しています。
- ・以前から整理整頓ができず、今でもできません。参観会の時に机の中やチェアカバーの中はぐちゃぐちゃでした。チェアカバーはポケットがたくさんあり便利ですが、整理整頓のできない子にとってはただのゴミ箱なので、チェアカバーはいらないと思います。
- ・算数や図工など、好きな教科は楽しんで向上心を持ち取り組んでいると思います。学校でのことを自ら話すことはほとんどありませんが、伝えてほしいことは伝えられるようになりました。
- ・日々、すべてのことから成長を感じています。
- ・1年生の頃は、自分の話が中心だったが、2年生になってクラスの友達の良いところや素晴らしいところを話してくれるようになって成長を感じた。個からクラスに視野が広がったように感じる。
- ・家庭の約束を守れるようになってきた。(2)

- ・色々なことが自分でできるようになって、手がかからなくなってきたが、友達関係や学習面で、気を遣うことが多くなった。
- ・学校生活を楽しんでいるが、勉強の楽しさを早く知ってほしい。
- ・進んで勉強するようになった。
- ・親の言う通りにしていたことも、自分の意志で動くようになってきたことに成長を感じる。良くも悪くも、自分の意思を主張するようになってきた。(2)
- ・誉められたことを素直に喜び、やる気に繋げている姿が見られる。
- ・支度を自分でできるようになった。手伝いを進んでやってくれる。
- ・1年生の頃より大きな声で発表したり、自分から挨拶したりするようになり成長を感じる。
- ・成長とともに友だち関係で悩んだりすることがあるようです。人間関係は大人になっても続くことなので一つ一つ乗り越えてもらいたいです。
- ・毎日九九カード、計算カード、本読み、支度等、家に帰るとすぐにやる等やるべきことをきちんとやる習慣が身についています。学習へも意欲的に取り組み、毎日喜んで登校しています。
- ・2年生も後期に入り、心の成長をいろんな場面で感じています。お友達を助けたり助け合ったり、励ましたり励まし合ったりとお友達とのかかわりの中で人を思いやる気持ちがどんどん成長していっています。同居しているおじいちゃんおばあちゃんの優しさが、子どもの心にたくさんの栄養を与えてくれている気がします。
- ・学年当初に比べると家での学習に自分から向き合える時が多くなってきました。
- ・体の成長と心の成長とのずれを感じます。病気のため、生きていてくれればそれでいいと願っていましたが、幼稚園、小学校と社会への参加頃から、周りと合わせながら生きていくことの難しさを親子そろって感じています。
- ・ふとしたときに「成長したなあ」と感じます。この成長を見逃さないように気を付けていかなければと思います。
- ・身支度や明日の予定、宿題など自分で確認してできるようになった。
- ・自分で時計をみて時間をつかえるようになった。朝一人で起きられるようになった。
- ・友達が増えて、友達との関わりを楽しめるようになった。
- ・自分のことだけでなく、友達のことにも気にするようになりました。相手の立場に立って考えている姿が見られます。
- ・学習面において、進んで手を挙げるようになったり、勉強も意欲的に取り組んでいる姿がみられるようになった。自分の意見を伝えている姿がみられるようになった。
- ・苦手なことにもチャレンジするようになって、成長を感じます。
- ・上の学年の子たちを見てあこがれ、下の学年の子がかわいとお世話したりしていて、他学年と交流する取り組みがいいなと思います。
- ・友達との関係がすこしずつ変化してきていると感じています。1年生の時はなかった仲間意識、仲間でない人は外すという感覚です。親としてどう接していいのか悩むところです。
- ・親元を離れて泊をとまうキャンプなどに参加したのは成長だと感じた。

- ・ゲーム、ネット、動画等の普及により、友達と遊ぶよりも家の中で過ごす時間が増え、人間関係が希薄になってしまわないかと成長していく上で心配です。
- ・心の成長は、いろいろな人の力を借りて、経験してするものだと感じます。今まで大人が我慢して大人が先回りして道を歩みやすいようにしすぎてしまったと反省しています。これからは、自分で歩めるように応援していきたいと思います。
- ・帰宅後、生き生きとした表情で学校のことを話してくれますが、その中でも先生方が子どもたちのために様々な工夫をしてくださっていることが伝わってきます。ありがとうございます。
- ・自分の悪い所を認めて話せるようになると、もっと成長できるかなと思う。
- ・今は経験したり、見ること、聞くことがすべての成長につながります。成功体験、失敗体験、色々な事を感じてそれをこれからにつながってほしい。
- ・2年生になり、自分の意見を言えるようになってきた。一年生に対しての思いやりもあり、子どもの普段の学校生活の話を知っていると、学校教育のおかげというのわかります。他の小学校の話を知ることがありますが、人数が多い学校であります、子どもたちはとても素直に成長しているなど多々感じます。このまま変わらず、いい子たちに成長してくれたら…と強く思います。
- ・特定の仲良いお友達ができ学校でのことを楽しそうに話してくれるようになりました。善悪についての理解と判断が分かってはいるものの、時間についてのルールを守ることができていないため、家庭でも指導し続けていきたいです。
- ・今までに比べ、あいさつがしっかりはつきりと言えるようになってきたと思います。以前は恥ずかしさや周りの目を意識していましたが、今では堂々と気持ちよくできています。
- ・おかげさまで順調に成長していると思います。
- ・自分のことばでその日にあった、いいこと、嫌なことを話してくれて成長を感じています。
- ・学校の支度を自分から進んでするようになった。
- ・徐々に一人でできることが増えている。
- ・学校で習った勉強は子どもなりに理解しようと頑張っている。宿題や授業数も今は昔と違って多く時間がないことや、子どもの集中力を考え、塾などにはいかせていないため、家庭でわからないことは復習したりしている。
- ・一年生のときより、自分から行動することが増えましたが、まだまだです。友達のことや、生活面（とくにあいさつ）はこれからも努力してもらいたいです。学習面は時間がかかりますが、理解し、成長を感じます。
- ・一年生の時と比べ、宿題をやる時にぐずる回数が少なくなったので、成長を感じる。書き取りでの字のバランスが前よりもよくなってうれしい。
- ・前は「やりたくない」といってなかなか進まなかった宿題が最近は毎日ではありませんが自分から進んで始めるようになりました。掛け算も言えるようになったり、画数の多い漢字が書けるようになったり、日々成長を感じる。

- ・子どもの成長と聞いて、すぐに思いつかない自分がある。一年生の時と同じようなことを注意したり、気になってしまったりの日々ですが、もっと子どもに目を向けて「成長したね」と言えることを見つけていきたい。

<その他意見>

- ・同じ学年でも、クラスによって下校時刻が違いすぎるのは困る。

3年

- ・いろいろ問題を起こしてしまう子だが、3年生になって、先生や友達のおかげで少しずつの成長を感じている。まだまだ課題は多い。学校と相談して、助言やサポートをしてもらい、有り難く思う。
- ・低学年のころは、登校を渋ることがあったが、3年生になり、玄関で笑顔で「行ってきまーす！」と言えるようになり、安心する毎日。
- ・自分の意志表示をはっきりするようになってきた。思ったこと感じたことを伝えられるようになってきた。長い内容でも、落ち着いて最後まで話せる。まだ、苦手な食べ物をがまんして食べる、ゲームの時間を守る等、我慢ができないので、少しずつ成長してほしい。
- ・学力がぐんと伸びて感謝。家でも考えて行動することをいつも言っているが、小さいころに口を出し過ぎたせいか、考えない。この子たちが社会に出るころ、ほとんどの仕事はAIに代わっていることを思うと、うちの子はのたれ死ぬ。考えて行動する力を伸ばしたい。
- ・大きくなるほどいろんな悩みも増え、試行錯誤の毎日。親子とも成長していきたい。
- ・自分の考えをもち、発言することが増えた。積極性が少し出てきた。
- ・身体的な成長が見られ、驚く。赤ちゃんが生まれ、兄としての自覚と成長を感じる。転校してきたころは、不安もあったが、友達とも溶け込み感心している。いろいろな友達と関わる中で、お互いの違いを知り、ぶつかり合いながら、今後の成長につながっていくと思う。大人として良い方向に導いていき、今後も楽しい学校生活を送ってほしい。
- ・次はこうなりたいという目標を持って取り組む姿が見られるようになった。出来ないことに、悔しいという思いが出て、意欲的になっている。
- ・自分から進んで発言したり挑戦したりと、進んで行動するようになった。成長を感じる。友達もたくさんいるようで、いつも楽しく学校のことを話すので安心している。
- ・いろいろなことに挑戦する意欲が出て、毎日頑張っていると感じる。
- ・3年生になり、家庭でもギャングエイジを実感することが増えてきた。この年齢でしか感じられないこと、見守りたい。
- ・本を毎日借りることが習慣になった。テレビのニュースにも関心を示すようになり、質問をよくするようになった。
- ・学校が楽しいと毎日言っている。学習も難しくなってくるが、問題をそのままにせず、その都度大人に聞くように約束している。
- ・身体的には成長しているが、まだまだ内面は子どものまま。

- ・以前は自分のことで精一杯だったが、最近は周りの様子を見て行動している。
- ・授業参観で、娘の体がふっくらとして、そろそろ女性としての体に近づいているとびっくりした。
- ・帰ってきてやりたいことがあってもやるべきことのスケジュールを立てて行うことができるようになった。
- ・最近は家族と過ごすより、友達と遊ぶ方が楽しいようである。多少、友達とのもめ事もあるようだが、自分のわがまを言わずに我慢するなど友達との付き合いを通して成長したような気がする。
- ・まだまだ手が掛かり、のんびり屋のマイペースである。学校へは楽しく行っている。母親として、健康で元気よく登校してくれることを願っている。だめなことはだめと学校でも注意してほしい。
- ・3姉妹の末っ子なので、いつまでも小さな子どものように感じているが、学校での話をたくさんしてくれる中で、苦手だった発表も頑張っていることや、学校生活のことをしっかりわかりやすく説明できる姿に成長を感じ、嬉しく思う。
- ・1年生の時は、帰宅後自発的に宿題をすることがなかなかできなく、声を掛けて気付いてやる様子だったが、今では帰宅後、おやつを食べたら宿題をやることがすっかり身に付き、良いリズムができ、学校生活に対して成長を感じている。
目標をもって取り組む姿勢もよく見受けられるようになり、本人も楽しく取り組んでいる。性格的には消極タイプでだが、以前よりは少しずつ良い方向へ進んでいると思う。タイムングを見ながら、成長の手助けをし、親としても一緒に成長していきたい。
- ・3年生になり、良くも悪くも成長を感じる。男らしく、母をいたわり、助けてくれる姿。言葉遣いや態度が悪くなったり、弟をからかったり、友達とトラブルを起こしたり。順調に反抗期への階段を上っているのだろう。大人になる前に、良くも悪くもたくさんの経験をし、山ほど失敗をして、人の痛みを知り、協調性や社会性、自分らしさ、逆境を乗り越える強さを身に付けてほしいと願っている。
- ・3年生になり、自分なりの意見や考えをもって学校のことや習い事などに取り組んでいる姿に成長を感じる。
友人関係の悩みや他の子と比較して劣等感を感じているような言葉も聞かれるようになってきた。親の意見を押し付けないように、話を聞いてなるべく見守ってあげたいと思う。勉強や身の回りのことに関しては、まだまだ手を掛けてあげなければいけないことが多く、自分から行動できるようになってほしい。
- ・3年生になってぐっと成長したように思う。さらに…とおもうこともしばしばだが、本人なりにがんばっている。
- ・家に帰ってきて、学校での出来事を話すのが上手になった。よく話がわかるので楽しい。
(1, 2年のころは、半分分からなかった。質問攻めになると嫌になってくるようだったので、分からなくても「そうだったんだ。」と聞いていた。)

- ・日々、生活面、学習面で追われてばかり。勉強も難しくなって、今は頑張っているように思う。3年生になり、学校生活の慣れもあってか、身の回りのことにだらしがなくなっているところもみられる。大人に対しても反抗的な言動も増えている。成長の1つと思うが、こちらの注意も多くなっている。これからも家庭でできることを考えながらやっていきたい。学校でもなにかあったら教えてほしい。
- ・学年が上がり、クラスに慣れてきたころから様々なことが学校で起きているようで、今までは比較的すぐに話してきたことが、様子がおかしいことから話を聞いていくうちに学校で起きたことを話してくれるという流れがよくある。恥ずかしいという気持ちや、かっこ悪いという気持ち、心の成長を感じるとともに、自分の中でいろいろな気持ちと戦い、自分自身で整理をしたり切り替えたりしているようである。とはいえ、まだまだ自分ではどうすることもできず、イライラしたり、物に当たったり、時にはちょっとしたことで感情を爆発させたり…。物事ができるようになる、体が大きくなるなどの成長とはまた違った心の成長を感じる。とても繊細で難しく、時には一緒に悩んだり、子ども以上に心を痛めたりするが学校と家庭、親と先生方とみんな子どもたちを見守ってあげたらと思っている。
- ・できることが増えている様子で、学校での指導が大きな成長につながっていると思っている。担任の先生をはじめ、多くの先生にご指導いただき、日生のリズムも整い、学習も英語やプログラミングなど、新しい教科も楽しく学習している、と本人が家で話をしてくれている。
- ・3年生になり、社会や理科が増えて、周りの見方や関心が変わってきたようだ。興味や考え方なども変化し、成長していると感じることがある。働く人や家族に対しても思いやりの言葉をくれるときなど、いい意味で驚いた。
友だちと登下校することが増え、安心している。以前は1人で帰る方が気楽だと話していたが、今では友達と帰ることが多くなり、友達との関わり方も成長しているのだと思う。
身支度を整えることも自分で気を付けるようになってきた。
来年は1/2成人では精神面ではまた成長していくと思う。親にもいろいろな注意をするようになり、大人っぽくなってきた。成長している証だと嬉しく思う。
まだ忘れ物やうっかりが多いのだが、先生方が指導してくださり、学んできてくれ助かっている。

4年

- ・嫌なことがあっても、対処する方法、選択が出来るようになった所に成長を感じる。お友達との関係性も、幼稚園の頃に比べるとより濃く、そして範囲も広がり、悩みも増えるけれど、その分楽しさも増えている所があるように見える。自主勉のおかげか、知りたいと思ったことを調べる楽しさを知り、親に聞いたことが全てではなく、自分自身で調べること、より多く学べるようになっていく。
- ・班長や学級委員になったり、楽しんでいる事が分かり、嬉しく思う。
- ・声を掛けなくても、自分の事は自分でやるようになった。学校での生活や友達との関わりで、相手の気持ちを考えて行動できるようになったと思う。また、社会への興味もでてきて視野が広がったと感じる。
- ・学年が上がるにつれ、宿題のとりかかり方や、予定帳にある持ち物など、しっかり意識をもつようになったと思う。行動範囲が広がり、親がいなくても一人で出来ることが増えた。(お使いなど)
- ・低学年の頃は、分からない問題があるとあきらめがちで、次に取りかかるまで時間がかかったけれど、宿題する時間も集中して、早く終わらせられる日が増えた。これから高学年になるので、色々感じて学び、心も体も成長して欲しい。
- ・よく他の子より幼いと言われますが、時々こんなことが出来るようになったんだ、泣き虫だと思っていたら、いつの間にか多少の困ったことでは泣かなくなっているなど、日々小さいながらも成長が見える。体の成長も、4年生になり一気に身長が伸びたり、体型も少し変わってきたりして、初潮の準備を始めた。
- ・最近、自分から進んで部屋の掃除をしたり、片付けをしたりしてくれるようになり、助かる。
- ・物事を客観的にみられるようになってきた。
- ・子どもが成長するにつれ、どんどん自分の意見を持ち、良くも悪くも親に口答えする時がある。子どもの意見も尊重してあげることも大切だと思っている。(なかなかできず、口喧嘩になることが殆どですが)
- ・4年生になって、自分の意思がはっきりしてきたように感じる。親・兄弟間との関係も変わってきた。言い合いになることもありますが、これからの体の成長・心の成長が楽しみ。
- ・4年生になり、家での過ごし方を、だいたい本人に任せるようになりました。言われなければやらなかった事も、自ら進んでやるようになり、家の手伝いも積極的に取り組んでくれる様子は、親として成長を感じる。家の中でも出来ることが増え、家族のためにこれをやろうとか、あれをやっておけば誰かが助かるという、家族の誰かのために動いてくれる姿は、とても嬉しく感じる。5年生に向けて、時間の使い方を自分で考えるように伝えている。習い事もあり、限られた時間をどのように使うか、どのように使えばいいのか考えて実行できると、また、1つ成長を感じられると思う。
- ・以前から授業中に積極的に手を挙げ発表している我が子ですが、授業参観に行くと、なか

なか指してもらえず、イライラしている様子がある。いろんな子に発言させたい担任の主旨は理解しているものの、発表したいという気持ちを折りかねないし、成長が止まってしまう可能性だってあると思う。小学生のうちにいろんな可能性の芽を伸ばしてあげたいと思うのが親心であるので、もう少し子どもの気持ちを汲んでもらいたい。指さないにしても、発言できなかった事のフォローをしてもらいたい。

- ・仕事から帰ってくるまでに宿題を終わらせている日が多くなり、妹と留守番できる時間も長くなり、とても助かるようになっている。
- ・いつもお世話になっております。ありがとうございます。最近は、自分自身の意見や気持ちが通らないと不機嫌になり、あからさまに態度に示すようになりました。成長過程では、とても大切なことであり、死守運気の入り口として心と体がアンバランスになりがちになります。勉強、心、身体、生活、人生など日々少しずつ成長してゆく大事な時です。共に成長しみなさまに見守られながらステップアップしていけたらいいなと思っております。今後ともよろしくお願い致します。
- ・先のことを考えて行動できるようになった。時間配分を考え、計画立てて過ごすようになった。
- ・4年生の夏休みすぎから、少しずつ体と心の成長を日々感じるようになりました。3年生までは、学校でも家庭でも自分中心で、まわりをあまり気にしている姿はなかったけれど、4年生に入り、人の気持ちを考えたり、お友達の言動に心を傾け、家庭でよく話もしてくれるようになりました。これから成長期、反抗期とやってくると思いますが、困ったことや辛いこと、苦しいことを素直に話せる家庭環境を常に心がけ、子供の心に寄り添い、見守っていきたいと思います。家族で成長を楽しみに、明るく元気に毎日をおくりたいなと思っています。人間は、子供もお年寄りも体の成長は止まってしまうますが、人間的に、内面的においつでも成長するチャンスがあると考えています。私達大人も子供に負けないよう、日々、自分と向き合い少しでも成長できるよう心がけていくことも、そんな姿を子供に示すことも家族の役割かなとも考えています。
- ・勉強の方は1回の授業では理解できていないな。と思うときがあり、くりかえし問題を解いているとわかるようです。学校であったことをあまり言わず、気持ちがどうかな？と思うときがあります。「今日はどうだった？」と聞くと「ふつう」と答えたりするようになって様子が分からないときもあります。家で機嫌が悪いとか悲しそうとかはみかけないのですが・・・
- ・少し集中力がついて、人の話が聞けるようになった。
- ・朝ご飯を食べるようになりました。登校時間を気にして行動するようになりました。
- ・4年生になってから、学習において前向きになれたと思います。今までは、分からないことはそのままでしたが、今ではわからないことはすぐに聞いてきます。そんな時に、成長したな！嬉しいな！と思います。
- ・朝目覚ましで自分で起きるようになったり、私が大変な時は3歳の弟をお風呂に入れてくれたりするときは、とても成長を感じます。

- ・今まで発表したり、リーダー的な役割をするのがあまり得意ではなかった気がするのですが、4年生になってからいろいろやっていて、頑張っていると思います。
- ・体の成長、学力の成長は見ていてよくわかるし、とてもうれしく思います。父親が転職し、あまり家庭にいない状態になり寂しく感じていると思います。将来の夢を医師になりたいと話しているので、かなえられるようサポートしていきたいと思っていますが、精神面の弱さは私たちが悪いと思っています。様々な習い事の先生は、よくほめてくれるのですが、自宅では少し厳しすぎる場所があると感じ反省しています。これから、本人のことを第一にして環境を整えていきたいと考えています。
- ・最近では注意するとふてくされた顔をします。反抗期なのか、これからどんどん増えていくのかと思うと不安です。授業が学年を増すにつれ、楽しくなくなっているようです。理解力の問題だと思いますが。家でも復習させて楽しく授業が受けられるよう心がけます。体の成長に興味を持っています。ほかの子との違いをよく話してくれます。
- ・この数日間、私が体調を崩しているとき、夕食の御皿出し、洗いをやってくれました。まだ調理は一人でやることはありませんが、パンケーキを焼くような手順の少ないものは、目の届くところでやるようにさせています。日頃見ていることで、どうすればよいのか、覚え、実践しいってほしいです。私がやってあげないと何もできないと思っていたけれど、背の高さも伸び、流しの高さも余裕になるなど、成長しているんだなと感じます。
- ・低学年までは言われないと宿題をやらなかったが、4年生になってからは、帰宅してから進んで宿題をやるようになった。最近では読書に興味がある。
- ・昨年と比べると、心も体も急成長していることがわかる。言葉遣い、身だしなみ、周りへの気遣いが大人を感じさせる部分が出てきた。毎日の学習や生活でも自信が出てきたように思う。もう少し丁寧に物事に取り組んでもらいたいと思うことは多々あるが、自ら計画を立て実行しているため、引き続きやる気のある時に応援し、休みたい気分の時は見守りたいと思う。
- ・年の離れた弟の面倒をよく見てくれる。弟の面倒を見つつ、本人の成長にも繋がっていると思う。
- ・最近では特に成長を感じることはないが、親の見ていないところできっと成長してくれていると思う。ゆっくり見守っていきたい。
- ・初めての友達とも仲良く遊ぶことができるようになった。友達のお父さんお母さんとも話ができるようになった。
- ・成長をそばでゆっくり見守っていきたい。
- ・2学期になり、4月よりも、4年生らしく生活し、人の話をよく聞いて、分からない時には、分からないと友達に聞くことができるようになった。授業でも集中して学んでいると思う。宿題の量が多い時は、「もう嫌だ」「やりたくない」「面倒くさい」と言いながらも、宿題をやるまで時間がかかっていた。しかし、その時間が無駄だと気が付き、早めに宿題をやるようになり、遊ぶ時間を自分で作れるようになった。学校でも嫌なことなく生活で

きており、楽しくやっていていいと思う。これも成長の一つだと思う。4年生になって、教科書も増え、荷物が重いようです。毎日ランドセルを背負ってえらいと思う。雨の日も歩いて頑張っている。「車で来ている子はいいな」と言っていました、歩かせている。(人は人と教えている。)

- ・今まで家庭でよく笑うのに外では笑いをこらえる自意識過剰のような姿をよく見かけた。最近では外でも笑顔を見せるようになりホッとしている。帰宅後もクラスの友人の話をし、授業中のことも細かく話してくれるようになった。もう親の言うことに従うことも少なくなってきた。親の言動に理不尽さを感じれば、それに対して考えを言うようになってきて、親としても自分の在り方を振り返るきっかけになり、嬉しい成長も感じられるようになってきた。子どもの意見に耳を傾け、時には手を引き、時には後押しできるようなサポートができたらいいなと思う。
- ・字が汚い、うっかりミスについてはいつも注意していますが、なかなか改善されない。勉強は嫌いではなく、どちらかという楽しんでやっているのは嬉しいことである。しかし、字を丁寧に書くことの大切さや、見直しの大切さをいつになったら気付いてくれるのか悩みます。
- ・高学年の仲間入りし、3年生の時よりも落ち着いた気がする。口答えをするようにもなってきたが、これも成長の一つだと感じている。
- ・時間を意識して行動するようになった。自分で登校時間や就寝時間を決め、時計を見て行動している。また、4年生になって自分で始めた通信教材を毎日計画的に取り組んでいる。
- ・今までは、手を挙げて発表することが苦手で、指されても声が小さく聞き取れないほど自信がなかった。しかし、今年は自ら学級員に立候補し、前に出て発表する機会を増やしていて驚いた。子どもが大きく成長するきっかけとなった出来事は、クラスもみんなから司会に推薦されたことではないかと思う。「君なら大丈夫だよ！」という周りの後押しのおかげで子どもは自信がつき、どんどん成長している。子どもが成長するためには、周りからの前向きな声掛けとともに、自分を信じられる力をつけることが大切なのかなと思う。
- ・元々人前に立って話をしたりすることなど、恥ずかしくてできない子ですが、学校での様々な活動や係の活動を通じて、そのようなこともできるようになり、心の成長が大きく見えてきています。クラスでの友達のいいところ見つけの活動では、自分にはない友達の輝いているところを見つけて伝えてあげる、そして自分も友達からいいところを伝えてもらえる。お互いが良いところを認め合い、みんなで成長し合うことのできる良い活動だと思う。
- ・成長・・・体ばかり大きくなり、心がまだついていけないと思っています。理解しようとする努力ができてないのは、どう家庭で教えていったらいいか毎日悩んでいます。
- ・自主学習を進んで取り組んだり、テスト勉強も自ら取り組む姿が見られ、学習面で積極的な姿が見られるようになった。
- ・進んでクラスの友達や先生にも挨拶ができるようになった。

- ・前より自分の意志をはっきりと伝えられるようになった。
- ・自分の中で目標をもっている様子は感じます。
- ・学校のことは、自分でしっかりできるようになりました。
- ・身だしなみを気にするようになり、洋服、髪型も気にするようになりました。
- ・言葉遣いがとても悪くなり気になります。
- ・学校の中での成長は参観日で見ることができですが、3組は国語、算数、社会、道徳などばかりで毎回同じようでつまらないです。
外でやる体育やもっと親が見て楽しい授業の参観を見たいです。
- ・家族以外の人に対して挨拶の仕方や接し方、何か困っているときに考えて自分から行動できる姿を見たときに成長を感じます。
- ・いろいろな面で成長が見られます。自分のことだけでなく周囲への目配り、気配りは大人の私でも「すごいな」と感心することが多々あります。そんなときにはその場でしっかりとほめるようにしています。
- ・最近お友達やクラスメイトとの関係に悩みを抱えることが多いのですが、その都度家族のだれかに「こういうことをされたんだけど、どう返すがいいと思う？」などと相談してきます。少し前までは「もういや！」などと一つ一つのことからにげることが多かったような気がしますがここのところ自分で相談をして解決の糸口を見つけ出そうとしています。相手の気持ちやその時の自分の思いなどを考えながら正面から向かっていっている気がして、少しずつ大人になってきたなと思います。
- ・最近では、前もって学校の予定を言って、今日はあれがあるからこうだ、と言いつつも悪い面も気付くようになってきて、精神面も変わってきていると思いました。
- ・自分なりのゆっくりとしたペースで成長はしていると思います。同級生の子たちのペースには追い付いていないと思いますが、焦らず見守りたいと思います。
- ・マラソン大会で順位を出すことはやる気を起こさせるために必要だと思っていたので、今年のやり方変更は少しがっかりです。去年より上へと気持ちを持っていたので。中学になったら順位が出るので、小学校でマラソンまでなくしてしまって逆に心配。
- ・4年生になって少ししっかりしてきたと思います。持ち物やプリントなど忘れないようにしようと努力していると思います。
- ・まだまだ心配なことだらけですが、時々家の中でも自分なりの意見を言ったり自分で考えて行動したりすることが増えてきました。心配りもできるようになってきて成長を感じます。
- ・音読カードに忙しい中コメントを添えていただいております。ありがとうございます。
- ・普段の学校の様子はなかなか知ることができないので、あられや先生とのやり取りの中で学校ではこんなかんじなんだなあと感じることがあります。
- ・子供の成長を考えると、ほかの子や兄弟と比較しないように心掛けています。
- ・もともと帰宅してすぐに勉強してから遊ぶという自発性はほかの子に比べて強いと思っ

ていたが、今学年になり、休日、平日に自発的に家事を手伝い、自分の靴や家の玄関の掃除をするとき、その幅が広がったことから、成長を感じる。しかし、注意力が足りなかったり失敗から学ばない点はまだ子供、今後の成長に期待したい。とても感情表現豊かな子であるため、今後も損なわずに成長して行ってほしいと思います。

- ・日々の生活を時間で区切るようにしてきました。だいぶ習慣化されてきて、就寝時間は守れるようになりました。学校の支度もほぼ一人でできるようになりました。
- ・学校便りは親としてとてもためになる文章があり、いつも勉強させてもらっています。
- ・親の知らない自分の世界を広げ、親の知らないところで成長していると感じています。幼児のころと違って、親があれこれ働きかけなくても、自分で木の枝を広げているようなそんな感じがしています。家庭外のところで様々な人にお世話になり、良い環境であることを感謝しています。
- ・自主学习をしっかりと取り組む姿はこの一念で自分の考えをしっかりともって行っている姿に成長を感じます。学校での連絡もよく伝わるようになりました。クラブも第2希望であったけれど、いろんなことを自分で解決していき、いい方向に進めることができました。
- ・学校が楽しいとって元気に登校してくれているのでうれしく思っています。人に対して思いやりの心がもてているので、これからも優しく思いやりを持てる子でいてほしいです。
- ・精神面においてだいぶ成長して、我慢できるようになってきた。周りの状況を読み取って発言したり行動したりできるようになった。
- ・子供の育ちを邪魔しないように心掛けている。他校の話を知ると陰湿ないじめがあるなど、驚かされます。毎日楽しく投稿できている今に感謝しています。

5年

- ・自分で考えての行動が増えた。
- ・1年生と登校することで、早く自分の準備を済ませ、話をしながら登校するようになり、そういった姿に成長を感じる。
- ・自分でPCを使い調べ物をするようになった。
- ・委員会活動を通じて、責任をもち、物事に取り組めるようになった。
- ・みどりの学校での経験を通して成長を感じた。
- ・親子とも一緒に思いっきり笑って、誉めて、認めたい。
- ・毎日我が子を見つめ、小さな変化をその子の成長と考え、楽しんでいける保護者でいたい。
- ・自分で宿題を計画的に行うようになった。
- ・人間関係でもっと成長出来たらと思う。

- ・委員会の活動を張り切っているようで、成長を感じる。目標となる6年生がいることも本人の励みにもなっている様子。
- ・生活の中のルール、物事の捉え方を自分で考え、基準が変わったように感じる。
- ・自立の心が育っているように感じる。
- ・低学年の時から比べると、学校生活をとても充実していると思う。
- ・学校での行事や友人関係も自分から積極的に楽しみに行動しているようです。
- ・分からないことを自分で考え調べる姿が多く見られるようになった。
- ・みどりの学校での班長がきっかけで、ずいぶん逞しくなり、周りの人との関わりや責任が持てるようになった。行事とともに自分から何かの係をやりたい、皆の代表になりたいと自発的に思うようになってきている。協調性をもってみんなと接するようになった。
- ・以前と比べると、自分の意見を言えるようになった。
- ・友達と遊んでいる中でも、ここまで言ったらダメだ、こう言ったからこうなってしまったと反省して振り返ることができるようになった。
- ・友達との関わりを大事にしてほしい。
- ・引っ込み思案で大人に対しても恥ずかしくて反すのが苦手でしたが、最近では前よりも敬語で話せるようになった。お手伝いも進んでやってくれます。

6年

- ・小学2年から丘の少年野球団に入団しました。今年は、6年生でキャプテンをやらせてもらえることになりました。練習に行きたくないと言ったこともありますが、友達や仲間たちと長い時間を一緒に過ごすことで、がまんすること、時間を守ること、下級生には優しくすることなど、いろいろな事を学んだと思います。今年の一年間では団の長となり、まとめ、先頭に立って準備・片付けなどをやり、とても頑張っていました。周りに目を配ることも学んだと思います。学校以外でも、集団生活を送ることにより、とても成長したと感じています。
- ・出かける時も、あまり親とは出歩くことがなくなり、友達と遊ぶことが多くなってきました。自分のことは親に頼ることはなく、自分で何でもしてしまうところです。
- ・もちろん学習面での成長も望んでいますが、色々な子がいる中で、上手く付き合っていく社会性、苦しいこと、面倒なことから逃げない根気という面でも成長して行ってほしいと願っています。何より学校へ楽しく行っているのが、ありがたいです。
- ・6年生になって、責任感を強く抱いている気がします。色々な物事を自分で考え、積極的に行動するようになりました。自主勉強の仕方を先生が教えてくださっているので、自分で勉強するよい習慣がついて、中学校へのステップアップに必ず役立つと思います。6年生になって、とても成長したように感じます。
- ・25mがずっと泳げなかったが、6年生の夏、ついに泳げるようになった。先生のご指導のたまものであり、本人もできないとずっと思っていたことが、努力と工夫でできるよう

になるということを学べたと同時に、苦しみの後には嬉しいことが待っていることも実感できたと思う。根気よく頑張った成果が結果として出たので、日々の練習の大切さもよく理解できたと思う。また、親の立場としても、できないだろうと手を出してしまったり、自分でやり抜くということを奪ってしまったりしていたのかなと反省もした。この子は頑張ればできるということ、こちら側が信じて待つてあげることの大切さを学んだ。この6年間で、自分で計画を立てて家庭学習がしっかりとできるようになった。口を出さなくても宿題の後に市販のドリルでその日の復習を各科目ごとに進められ、テスト前日にはテストページの勉強をするということが自らできるようになったので、中学に行っても続けて頑張ってもらいたい。

- ・6年生も後期となり、心も体も大きく成長中です。学校生活の中での友達との関わり方では、自分中心の世界から、周りのお友達に寄り添い、合わせることの大切さや難しさを学んでいる最中だと思います。修学旅行では、特にその点では成長できたと思います。6年間の様々な出来事を通じ、心がたくさん成長できるのがこの小学校生活なんだと、改めて思いました。
- ・6年生として、多くの行事を迎える準備や、経験をするたびに、責任感をもち成長してきたと思います。中でも、先日の修学旅行では、たくさんのことを学んだと思います。集団の中では、必ずしも自分の理想通りにはいかず、くやしいことや納得いかないこともあります。そこをふさぎこむことより、自分の置かれた場所で、楽しいことを発見したり、気持ち切りかえたりしていくことができたことは、本人の大きな財産です。そのように導いてくださった先生に感謝いたします。ありがとうございました。
- ・6年生になり、より年下の子たちに教えてあげようとしたり、面倒を見ようとしたりするようになりました。普段、言葉遣いが悪いこともありますが、優しく声を掛けようとする姿、子供会の天王祭では、一番声を出して周りの子に危険がないかも見ながら誘導する姿も見られ、成長していることを感じました。
- ・母親と娘の2人での暮らしのため、娘には家庭内の家事をしてもらっています。私から声を掛けないと手伝ってくれないこともありましたが、今では何も言わなくても、いろいろな家事をやりこなしてくれ、助かっています。
- ・スポーツ少年団を通して、下の学年の子に優しく接することが、少しずつできてきていると思います。
- ・成長と共に、いろいろな心配事が増えていく様な気がします。
- ・心も体もとても成長したと思います。高学年になり、とてもしっかりしてくれてうれしく思います。
- ・自分のことだけでなく、他の人のことも考えて行動できるようになってきました。
- ・自分でも自覚しているようですが、ここ数日で髪型や身なり、服装を気にかけるようになり、段々と年頃の難しい時期になって来てと感じます。「思春期なんだよ」と自分でも言っています。反抗期はまだのようですが、親離れしていく半面、心離れはしないよう、見守っていきたいです。

- ・身体的な成長はもちろんですが、6年生になって今まで見えなかった子供の成長が見えています。一人娘で甘えん坊の娘が、ペアの1年生やその他の1年生とよく遊んでいるようです。今までは、小さい子はどちらかという苦手だった子が、「1年生は、かわいい。」というようになりました。触れあっていく中で、成長するのだと思いました。
- ・6年生になり、心も体もとても成長したと思います。3人兄弟の末っ子なので、とても泣き虫でしたが、学校での行動を聞いたりすると、びっくりするような一面もあったりします。
- ・高学年になり、友人がとても増え、うれしい反面病気が見つかってしまったのですが、それによって周りの人たちの気づかいや思いやりに気付き、友人の大切さを痛感するようになりました。
- ・元々気難しい性格でしたが、思春期なのか、より気難しさが増えました。成長の過程と違ってうまくやり過ごしたいのですが、いまいちうまくやれていません…。
- ・年毎に反抗が強くなって来ているように思えますが、これも成長の一つかと思っていますが…。放っておいてもよいものかと心配するときもあります。来年は中学生となりますが、対応に注意していかなければと思います。スマホの扱い方にも要注意と思っています。先日の講習も参考に成せていただきながら、見守っていきたいと思っています。
- ・勉強はなかなかうまくは行っていたのですが、友達と仲良くしてくれることが一番だと思っているので、嬉しく思っています。今、難しい年頃ですので、怒ってしまうことも多いのですが、自分の意見をしっかりと持っていると思いますので、それでいいと思います。
- ・優しさ男らしさをちゃんと持っていると思います。
- ・児童会の経験を通して、自分の意見だけでなく周囲の人たちのことも考えながら計画を進めたりする協働力を身に着ける機会をいただき、成長を感じています。ありがとうございました。また、修学旅行保護者説明会でのお小遣いについての佐野先生のお話はとても胸に響きました。丘小祭や寒さを吹き飛ばす会など、丘小にしかない伝統をほんのりと続けていただけると嬉しいです。
- ・意見というか、もう少し内容が分かると子どもたちの教材内容を知ることができていいなと思う点は、学年会計の決算書の通知が大枠すぎて収支が0だったんだな…くらいしか理解できないことです。先生方の事務仕事も大変だと重々承知していますので、細かくはなくていいので、もう少し知れるとありがたいです。
- ・すこし周囲が見えるようになってきたと思います。どうすれば良くなるか、自分自身でまずは考えたうえで親に意見を求めるようになり、違う意見が出たとしても、冷静に話を聞き、自分で判断ができることが多くなってきました。
- ・学年が進むにつれて、わからない事をわからないままにせず、あきらめないで問題を解くことが増えてきた。集中力や努力する事も増えていると感じている。これから先もたくさん感じて吸収して成長して行ってほしいと思います。
- ・自分の思いだけではなく、相手や周りの人の気持ちを考えて行動できるようになったと思います。

- ・高学年になり、言葉使いが少し悪くなってきたように感じます。年下の子の面倒をよくみているように思います。
- ・以前までは朝、親が起こすことが多かったのですが、最近では自分で次の日のことを考えて起きるようになってきました。自分で考えて行動できるようになってきたのが、子供の成長を感じています。
- ・小さい頃から割と自分のことは自分でできていたのですが、6年生になり色々な事を経験し、ますます成長を感じています。集団生活をしていく中で時に我慢したり友人関係の難しさなど家庭で話してくれますが、同性として共感できることが多々あり、成長しているなあと感じます。協調性をもっと身に付けて周りとの協力することの素晴らしさを学んでほしいと思います。
- ・とってもやさしく、良い子に育ってくれていると思います。
- ・進んでお手伝いをしてくれるようになりました。妹の宿題の分からない所を教えていたり、小さな子のお世話も自ら進んでやることになりました。
- ・むずかしい年頃ですが、意外と純粋なため助かっています。そんな性格ですから、先生に言われた何気ない言葉を素直に受け入れられ、それが良い方向へと成長につながっていると感じます。色々なチャンスを与えてもらい、頑張る姿が見られ、嬉しく思います。
- ・5年生の後半から学校で役割を任されたことなど、しっかりやっている様子を本人から聞いていましたが、6年になり、丘の子リーダーでも前で話すことに慣れてきたとか、今日は頑張ったよ、とか報告してくれたり、1年生のお世話頑張っているよとか頼もしい話を聞くことが増え、とても成長していると感じます。修学旅行でも、班でのハプニングやトラブルにもみんなで協力して行動した話を聞き、しっかりしてきたなと感じました。
- ・6年生になり、少し親に反抗するようになってきました。私もしつこく言うてしまうのですが、あまり口を出さずに見守っていこうと思います。
- ・6年の子どもは学習や身支度など、自分でできることが多くなり、その点では成長したと思います。大きくなったなりに、また色々な悩み事が出てきて、やはり目が離せません。まだまだ子育てがんばります。というか、共に成長ですね。
- ・聞かないで自分で考えて行動するようになってきた。
- ・最近の驚きの出来事です。苦手な社会で「80点のテスト」を持ち帰ってきたので「すごいじゃん！」とほめたら「ノートをしっかり書くようになったら、テストの点数が上がった」と！！あんなに苦手だった書き写すことが出来るようになった事。書くことで覚えることを実感した事、驚きです。そして、その後、息子が「今、授業が楽しいんだよ」と！！学ぶことを楽しいと感じる子に成長した事を本当に嬉しく思います。担任の先生をはじめ、丘小の全ての先生方に本当に感謝しています。
- ・幼稚園入園前は、極度の人見知りで、友達の前になかなか入れず、近寄ってきてくれた友達に後退りしてしまう様な子でしたが、入園して慣れるまでは時間が掛かったものの、友達もでき安心したものでした。小学校に入学して自ら学年集会の司会に立候補したと気持ちでいっぱいになったのを覚えています。子供の成長の中で親として何ができる

のか常に考えてはいますが、悩み反省ばかりです。子供達の集団の中で、色々な物を自ら見つけ、体験し、自分の力で成長したことは、これから先も自分の力になってくれるものだと思います。挫折や、落ち込む事があっても、“立ち直る力”を身につけてほしいと思います。